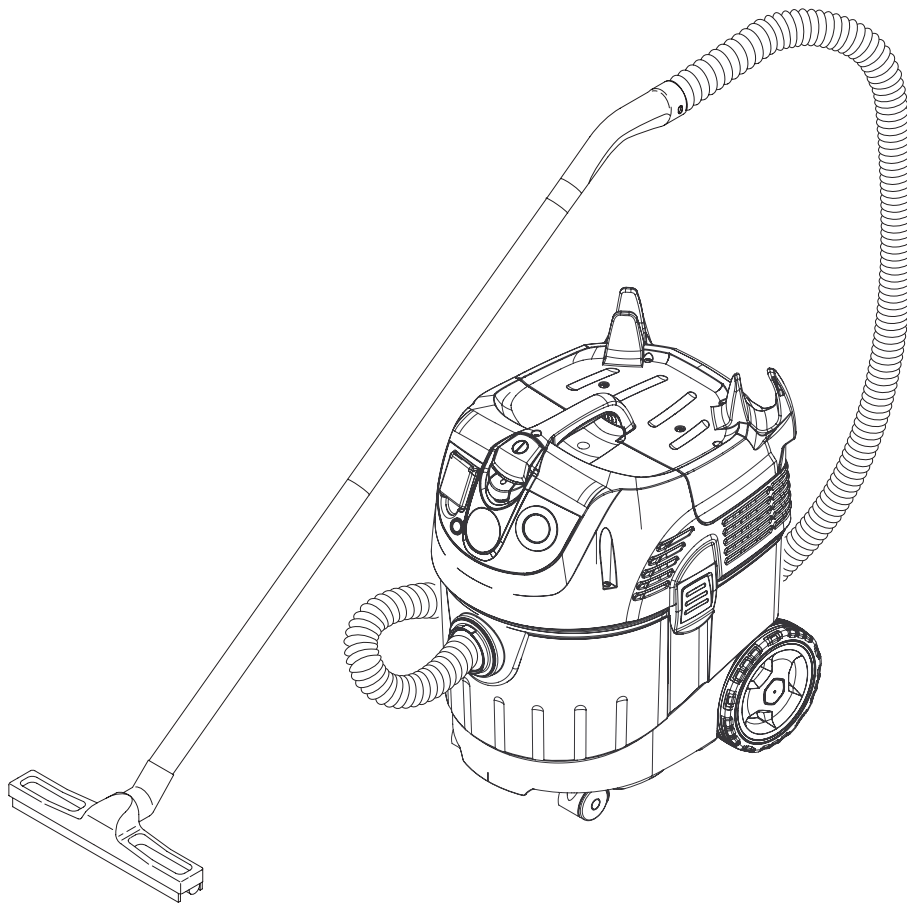


ケルヒャー業務用乾湿両用クリーナー

NT 35/1 Tact Te

取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。  
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。  
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

\*この商品は組み立てが必要です。

# 目次

---

1. 安全上の注意	3~6
2. 仕様	7
3. 各部名称	8~9
4. ご使用前にご確認ください	10
5. 組み立て	11~13
6. 自動チリ落とし機能（TACT システム）について	14
7. 乾いたゴミを吸引する場合	15~16
8. ぬれたゴミを吸引する場合	17~18
9. 終了・保管	19
10. 電動工具と連動	20
11. メンテナンス	21
12. トラブル対応	22~23
13. フィルターの選定	24
14. ユーザー保証・問い合わせ先	25
15. 補修部品	26~27
16. 修理のご案内	28~29

# 1. 安全上の注意

---

◎ご使用の前に必ずお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



の記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



の記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



**注意**

**洗浄は自己責任において行なうこと**

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。

## 使用時の警告

吸引するものを確認すること  
火災・爆発・疾患の原因となります



- 火気のある物を吸引しないこと
- 高温の粉塵・塊は吸引しないこと
- 危険物を吸引しないこと
- 粉体を吸引する場合はアースを接続すること

使用環境について留意すること  
火災・爆発・疾患の原因となります



- 汚染された場所を洗浄する場合はマスクなどの適切な防護具を身に着けること
- 引火性ガスの発生する場所で使用しないこと
- 高温・多湿の場所で使用しないこと

そのほか



- 異常・故障時は直ちに使用を中止すること
- 発熱・発火・感電の恐れがあります  
電源コードを触ると動いたり停止したりする場合  
本体が割れたり、ひびが生じた場合  
異常な音がした場合  
異常なおいがした場合  
本体が異常に熱い場合  
直ぐに電源プラグを抜きサービスフロントへ修理を依頼してください。
- ゴミ捨てをおこなう場合はスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜くこと

## 電気に関する警告

電源プラグやコードは正しく使用すること  
火災・感電・ショートの原因となります



- 交流100V 定格15Aのコンセントを単独で使用する
- 電源プラグを抜く場合はコードを持たずに電源プラグを持って抜くこと
- 電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと
- 電源プラグの形状が変形している場合は使用しないこと
- 電源プラグは根元まで確実に差し込むこと
- 延長コードは15Aの規格品を必ず使用すること
- 付属コンセントは電動工具以外接続しないこと
- 700W以上の電動工具は使用しないこと



- 電源プラグ・コードを傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・潰したりしないこと
- ゆるみのあるコンセントは使用しないこと
- ドラム型延長コードを使用する場合は全て引き出して使用すること
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないこと
- 電源プラグに水をかけないこと



## 注意

フィルターを正しく使用すること  
吸引しない・ほこりが噴き出す原因となります



- エコフィルターは必ず取り付けて使用すること
- 純正フィルターを使用すること
- 吸引するゴミに適合したフィルターを使用すること
- 壊れたフィルターは使用しないこと

正しい使い方をすること  
吸引しない・ほこりが噴出・汚水が噴出する原因となります



- 破れたホースは使用しないこと
- アクセサリーは純正部品を使用すること
- オイルを含む汚水を吸引する場合は定期的にタンクの汚水をすてること

そのほか



- 火気に近づけないこと  
本体の変形によりショートし感電・発火の原因となります。
- 排気口を塞がないこと  
本体が加熱により変形し発火の原因となります。
- 落下させたり過度な衝撃を加えないこと  
タンクが割れる場合があります。
- ホースをもって本体をぶら下さないこと  
ホースが切れる場合があります。
- 排気口から出る風を長時間体に当てないこと  
低温やけどをする場合があります。
- 電源コードは本体側から巻き取ること  
ケーブルの損傷を防止することができます。

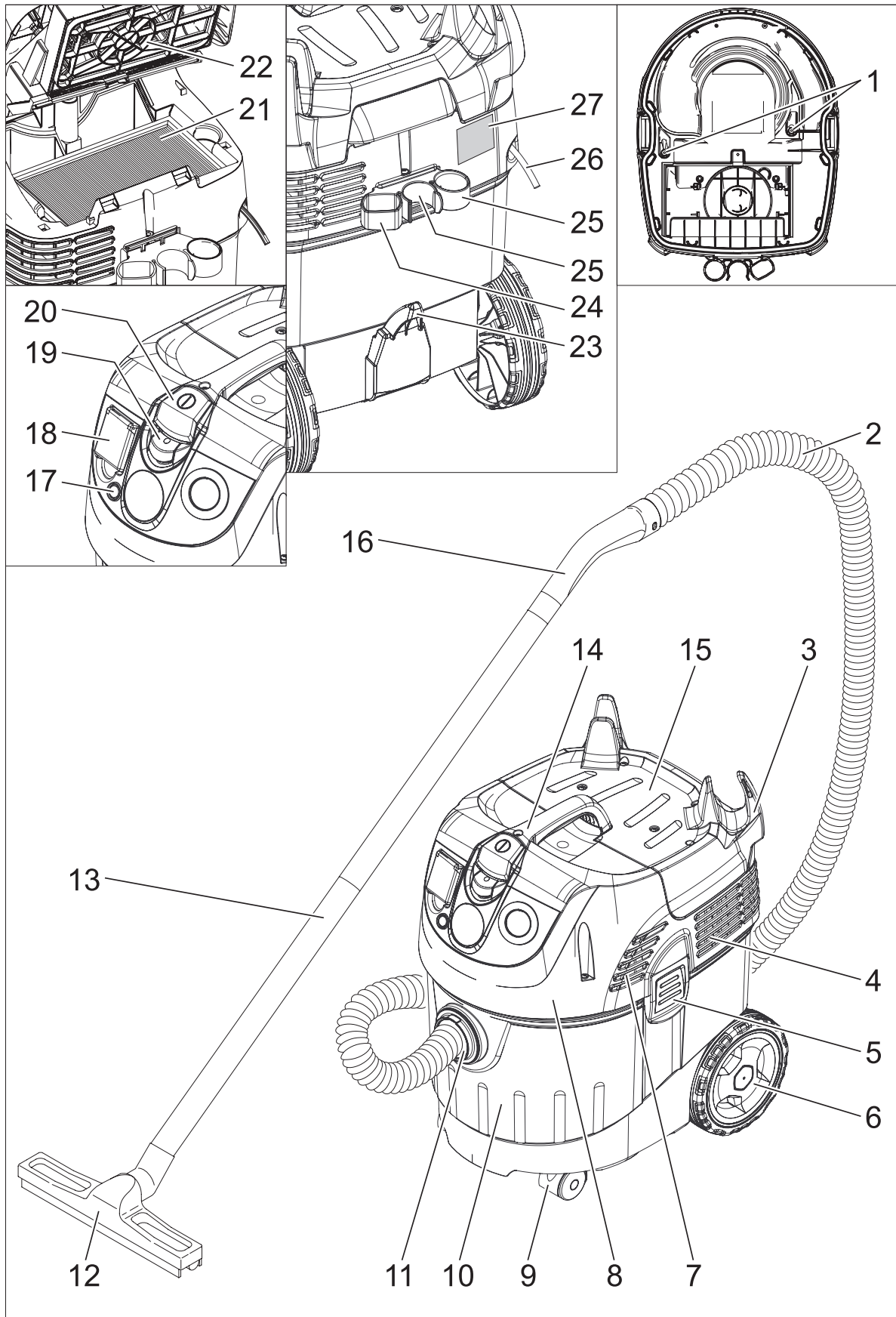
## 2. 仕様

NT 35/1 Tact Te 仕様一覧		
電源	100V ~ 50/60Hz	標準装備品
電源コード	7 m	2.5m サクションホース 1 本
モーター出力	800 W	パイプ 0.5 m 2 本
コンセント容量	700 W (工具用)	フロアーノズル 1 個
騒音値	64 d B(A)	コーナードノズル 1 個
吸引風量	44 L/ 秒	電動工具アダプター 1 個
真空圧	145 hPa	エコフィルター 紙製 1 個※
タンク容量	34 L	ペーパーフィルターバッグ 1 枚
汚水回収量	20 L	キャスター 2 個
寸法 (長さ×幅×高さ)	520 x 380 x 580 mm	後輪 1 組
質量	12.5 Kg	ノズルフック 1 個
使用温度環境	+ 40 °C	※ 組み込み済み

※開発・改良により予告無く変更になる場合があります。

※ホース・コード類の長さに関して、実寸を±5%の範囲で設定しています。

### 3. 各部名称





- 
- 1 水位センサー
  - 2 ホース
  - 3 ホースホルダー
  - 4 排気口
  - 5 固定フック
  - 6 後輪
  - 7 吸気口
  - 8 モーターヘッド
  - 9 前輪（ロック付き）
  - 10 タンク
  - 11 ホースコネクター
  - 12 フロアノズル（乾湿両用）
  - 13 パイプ
  - 14 ハンドル
  - 15 フィルターカバー
  - 16 ベンディングパイプ
  - 17 電動工具連動ランプ
  - 18 電動工具用コンセント
  - 19 自動チリ落とし機能（TACT システム） ON/OFF スイッチ
  - 20 メインスイッチ
  - 21 エコフィルター
  - 22 自動チリ落とし
  - 23 フロアノズルホルダー
  - 24 コーナーノズルホルダー
  - 25 パイプホルダー
  - 26 電源コード
  - 27 銘板

※黄色い部品はお客様が清掃時に操作される部分です。

※仕様・外観は開発・改良により予告なく変更になる場合があります。

## 4. ご使用前にご確認ください

---

\* 全ての商品は作動テストの後出荷されております。

下記の事項を守り安全に作業をしてください。

AC100V 50/60Hz 専用です。

スイッチを入れたまま電源プラグの脱着をしないでください。

本体に水をかけないでください。

作業途中に現場から離れる場合はスイッチを切り電源プラグを抜いた状態にしてください。

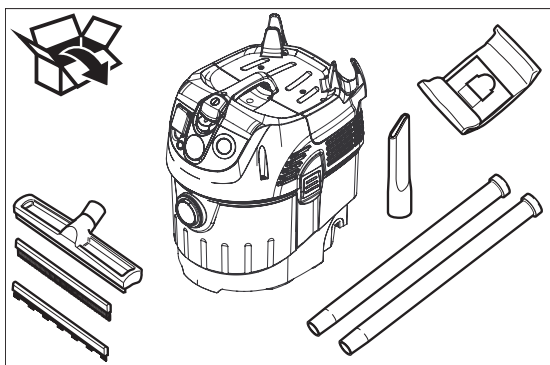
作業終了後必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた状態で保管してください。

機械本体に乗らないでください。

機械本体を落とさないでください。

- 1 本体外観に損傷が無いか確認してください。
- 2 電源コードに傷が無いか確認してください。
- 3 電源プラグの刃に変形などの異状が無いか確認してください。
- 4 ホースに損傷が無いか確認してください。
- 5 ホースにゴミ詰まりが無いか確認してください。

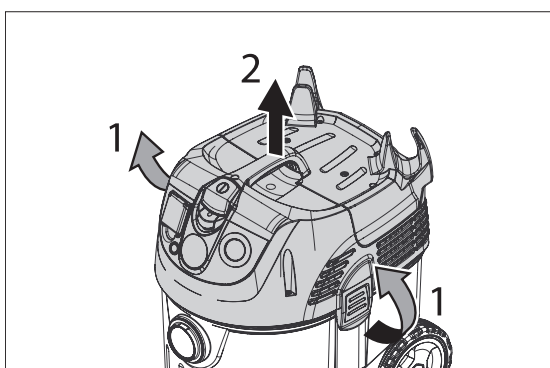
## 5. 組み立て



箱から出して内容物を確認してください。

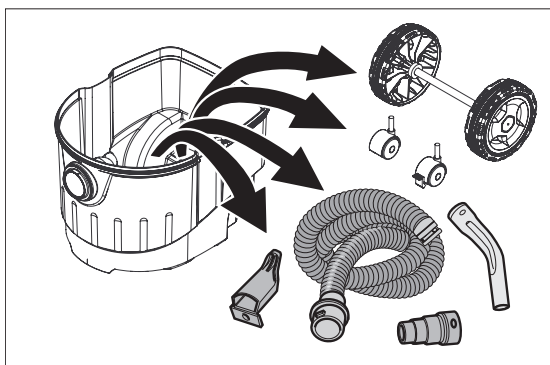
本体	1 個
取扱説明書	1 部
パイプ	2 本
フロアーノズル	1 個
スクイジー	2 本*
ブラシ	2 本*
コーナースノズル	1 個
ペーパーフィルターバッグ	1 枚

\* ブラシまたはスクイジーはフロアーノズルに組み込まれている場合があります。



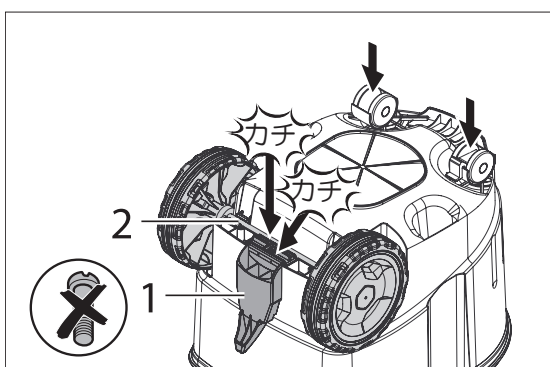
ヘッドの取り外し

- 1 モーターヘッドの固定フックを解除してください。
- 2 モーターヘッドを持ち上げてください。



内容物を確認してください。

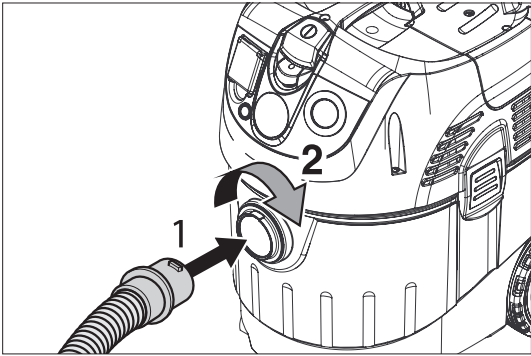
ベンディングパイプ	1 個
前輪	2 個
後輪	1 組
ホースホルダー	1 個
ホース	1 本
アダプター	1 個



タンクの組み立て

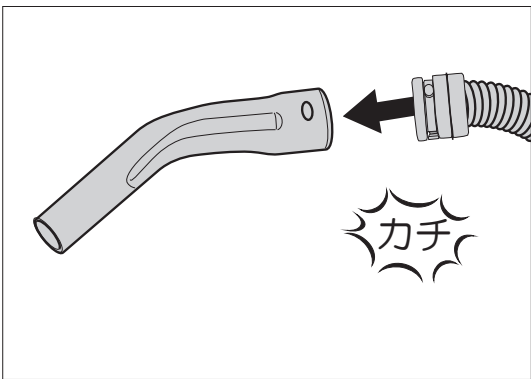
(工具は必要ありません。)

- 1 タンクを裏返して、後ろ側の挿入部分にホースホルダーを差し込んでください。
- 2 後輪をタンク下部の溝に合わせて押し込んでください。  
前輪 2 個をタンク下部の穴に押し込んでください。



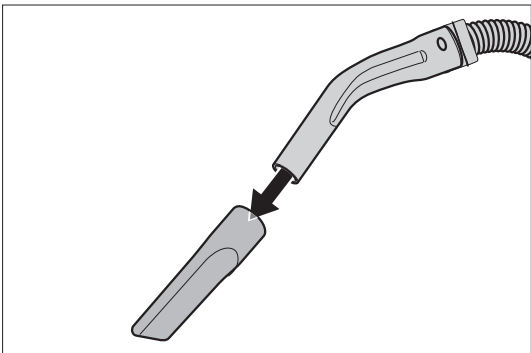
### ホースの取り付け

- 1 ホースコネクタにホース端部を差し込んでください。
- 2 ホース端部を時計方向に回転させ固定してください。



### ベンディングパイプの取り付け

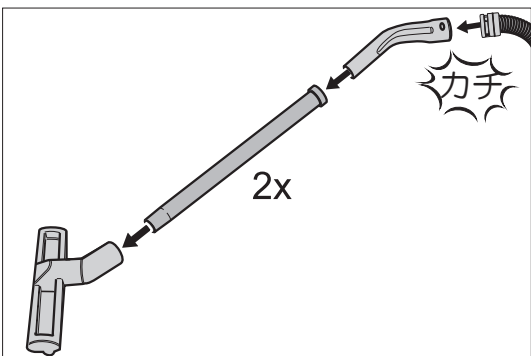
ホースの先端にベンディングパイプを取り付けてください。



### アクセサリーの取り付け

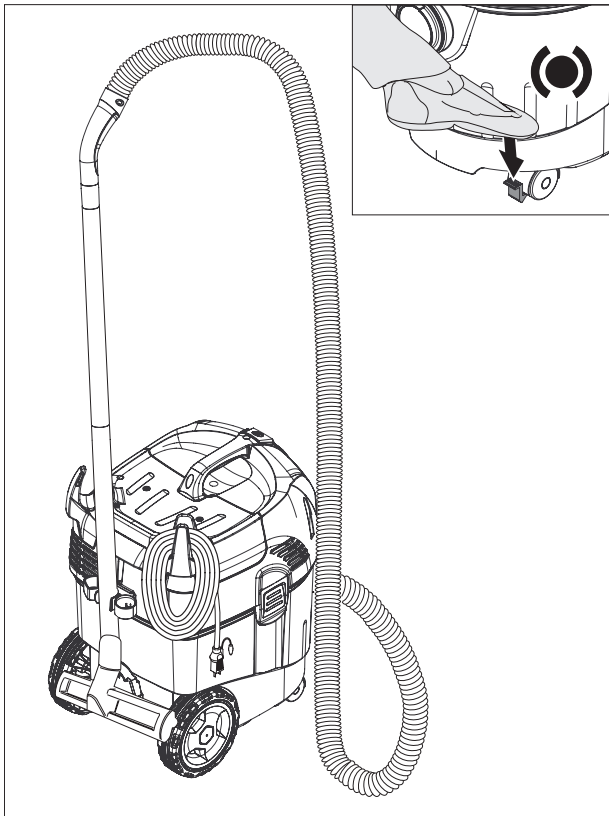
<狭い場所を清掃する場合>

ベンディングパイプの先端にコーナースズルを取り付けてください。



<広い場所を清掃する場合>

ベンディングパイプの先端にパイプ（2本）とフローアースズルを取り付けてください。



### パイプホルダーの使用

本体後部のアクセサリホルダーにパイプを掛けることができます。

キャスター（前輪）はロックすることができます。

## 6. 自動チリ落とし機能（TACT システム）について

---

### 自動チリ落とし機能（TACT システム）について

フィルターが詰まると吸引力が低下します。

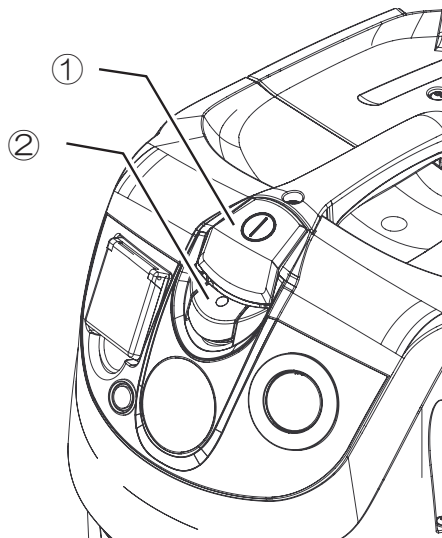
本機には、自動チリ落とし機能（TACT システム）が搭載されており、約 15 秒に 1 度フィルターに空気振動（ドン・ドン・ドンという音がします）を与え、詰まりを取り除きます。

※ノズル、パイプ、フィルターなどが詰まっていると、振動音は大きくなります。

※本体の電源スイッチを入れると、約 5 秒後に振動します。

※自動チリ落とし機能は、ご購入時は ON（入）になっています。

※ホースが取り付けられていない状態では自動チリ落とし機能（TACT システム）は作動しません。



#### ①電源スイッチ：

電源プラグをコンセントに接続して電源スイッチを押すと本体が起動します。  
再び押すと停止します。

#### ②自動チリ落とし機能（TACT システム）ON/OFF スイッチ：

ゴミの種類に合わせて自動チリ落とし機能(TACT システム)のON/OFF を切り替えます。

自動チリ落とし機能（TACT システム）が ON の時はランプが緑色に点灯します。

自動チリ落とし機能（TACT システム）が OFF の時はランプが消灯します。

#### ■乾いたゴミを吸引する場合：

自動チリ落とし機能（TACT システム）を ON（入）にしてください。

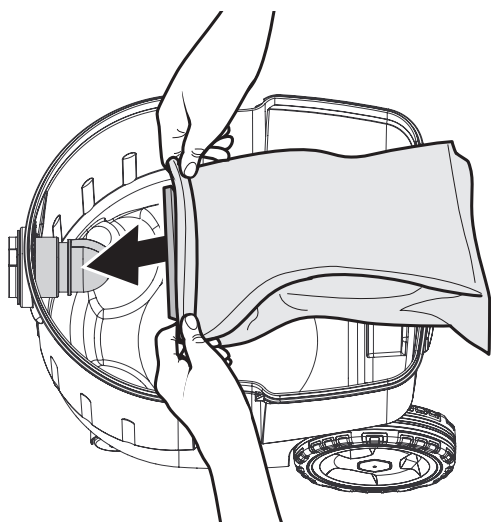
#### ■水を連続回収する場合：

自動チリ落とし機能（TACT システム）を OFF（切）にしてください。

## 7. 乾いたゴミを吸引する場合

---

ペーパーフィルターバッグは取り付けなくても取り付けてもゴミを吸引できます。ゴミを捨てる際にホコリの飛散を防止したい場合は、ペーパーフィルターバッグを取り付けて清掃することをおすすめします。



### ペーパーフィルターバッグの取り付け方法

1. モーターヘッドを取り外す
2. ペーパーフィルターバッグを左図のようにタンクの取り付け部位にしっかり差し込む
3. モーターヘッドをタンクに取り付ける

ペーパーフィルターバッグを使用しない場合は、コンテナカバー（オプション）を使用するとエコフィルターの汚れを防ぎ長持ちさせることができます。



### コンテナカバー（オプション）の取り付け方法

1. モーターヘッドを取り外す
2. タンクの上部にコンテナカバーを左図のようにかぶせる
3. モーターヘッドをタンクに取り付ける

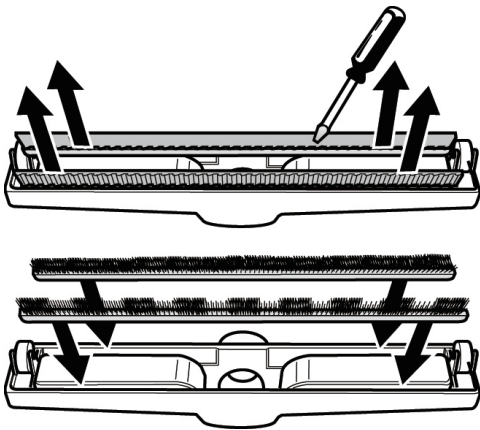
※ペーパーフィルターバッグとコンテナカバーを併用することもできます。

※コンテナカバーは汚れたら洗えます。  
中性洗剤を1%に薄めてもみ洗いし、完全に乾かしてから使用してください。



## 警告

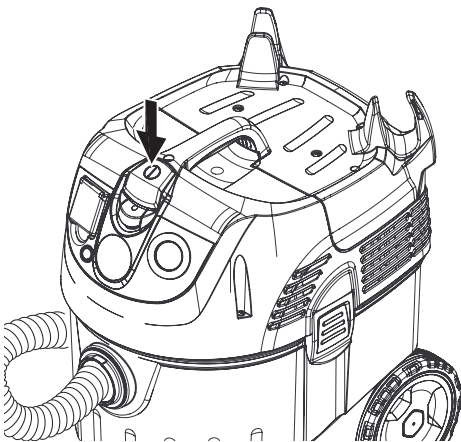
- エコフィルターは必ず装着して使用してください。
- 危険物、引火性ガスが発生する場所では使用禁止
- 危険物の吸引禁止
- アースを必ず接続してください。  
アースを接続しないで細かなゴミや粉を吸引すると静電気が発生し、爆発の危険があります。



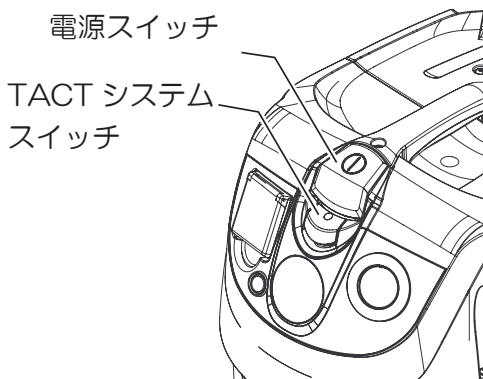
フロアーノズルを使用する場合：  
フロアーノズルにブラシを取り付けてください。

### ブラシの取り付け方法

1. ノズルにスクイージーが取り付けられている場合はマイナスドライバーなどを使用して取り外す
2. ブラシをノズルの挿入部位に確実に押し込む



電源を入れる  
電源プラグをコンセントに接続してスイッチを入れてください。



自動チリ落とし機能（TACT システム）を  
ON（入）にする

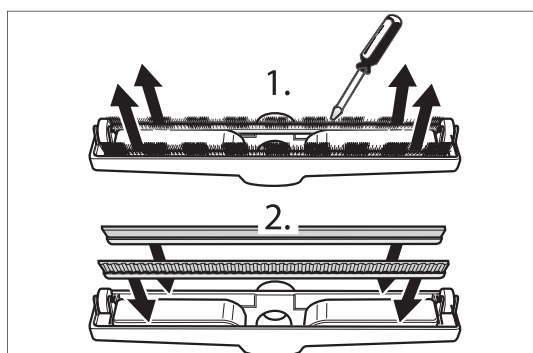
本体の電源を入れると自動チリ落とし機能（TACT システム）のランプが緑色に点灯します。ランプが消灯している場合は TACT システムスイッチを押して自動チリ落とし機能（TACT システム）を ON（入）にしてください。



## 8. 濡れたゴミ / 水を吸引する場合



- エコフィルターは必ず装着して使用してください。  
水を吸引する場合はエコフィルター強化タイプの使用をおすすめします。
- 危険物、引火性ガスが発生する場所では使用禁止
- 危険物の吸引禁止
- アースを必ず接続してください。  
アースを接続しないで細かなゴミや粉を吸引すると静電気が発生し、爆発の危険があります。

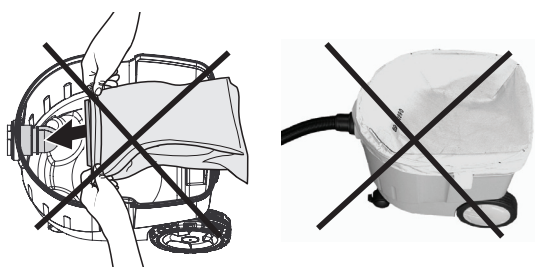


フローノズルを使用する場合：  
フローノズルにスクイジーを取り付けてください。

### スクイジーの取り付け方法

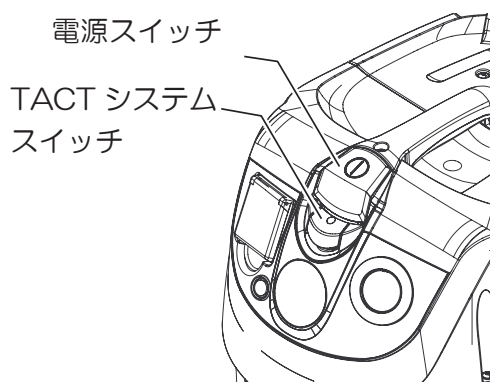
1. ノズルにブラシが取り付けられている場合はマイナスドライバーなどを使用して取り外す
2. スクイジーをノズルの挿入部位に確実に押し込む

※スクイジーの凸凹面を外側にして取り付けてください。内側に向いていると汚水が回収できません。



ペーパーフィルターバッグ、コンテナカバー（オプション）は取り外してください。

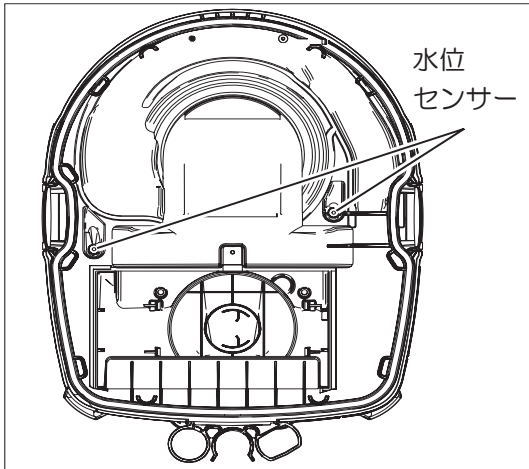
※ペーパーフィルターバッグ強化タイプ（オプション）は取り付けられた状態で水を回収することができます。



自動チリ落とし機能（TACT システム）を OFF（切）にする

本体の電源を入れると自動チリ落とし機能（TACT システム）のランプが緑色に点灯します。TACT システムスイッチを押して自動チリ落とし機能（TACT システム）を OFF（切）にしてください。

緑色のランプが消灯します。

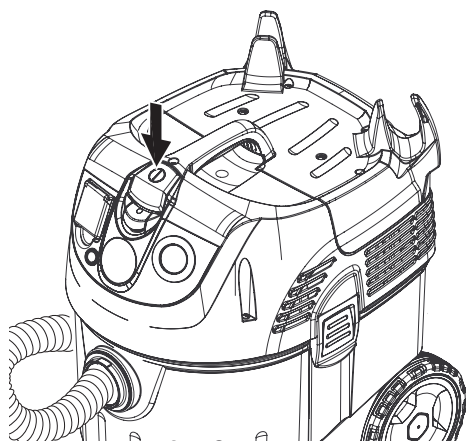


タンク内の汚水が一定水量に達して  
モーターが自動停止した場合

汚水を捨ててください。

1. 電源スイッチを切る
2. モーターヘッドを取り外す
3. タンク内の汚水を捨てる
4. モーターヘッド裏面の水位センサーが汚れている場合はきれいな布でぬぐう
5. モーターヘッドを取り付けて作業を再開する

## 9 終了・保管



作業終了する場合

電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いてください。



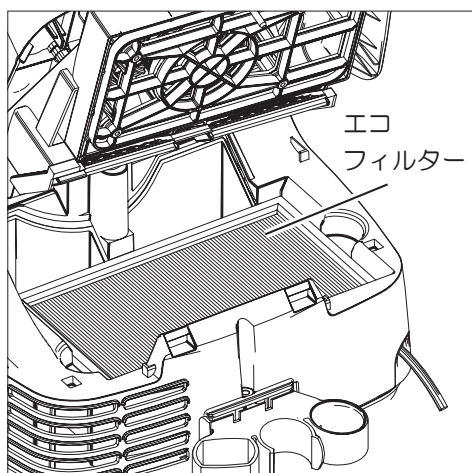
注意

電源プラグを抜く場合は電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと

ケーブルの断線を防止することができます。

電源ケーブルの巻き取りは本体側から巻き取ること

ケーブルの断線、ねじれを防止することができます。

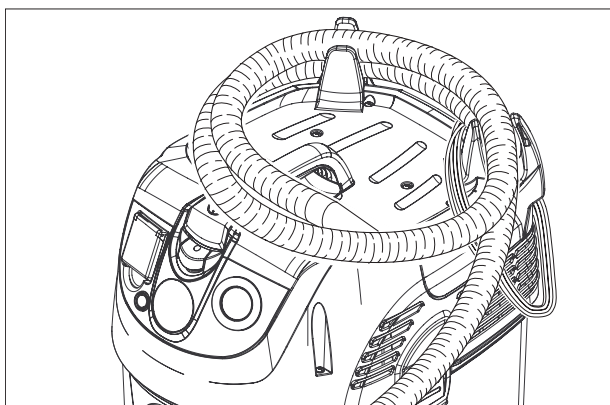


保管前のお手入れ

1. タンク内のゴミを捨てる
2. タンクを洗う
3. エコフィルターを乾かす

※濡れたゴミを吸引した場合そのまま放置すると悪臭が発生します。

※タンクが乾いてから保管してください。

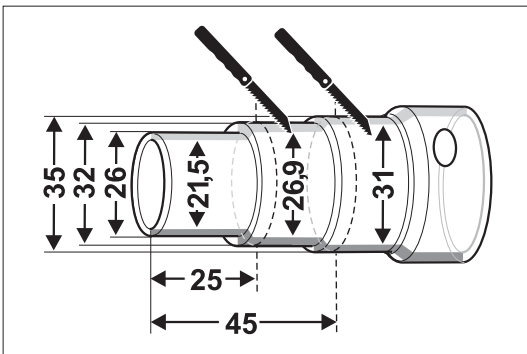


保管

ホースと電源ケーブルは左図のようにフックを利用して収納できます。

室内に保管してください。

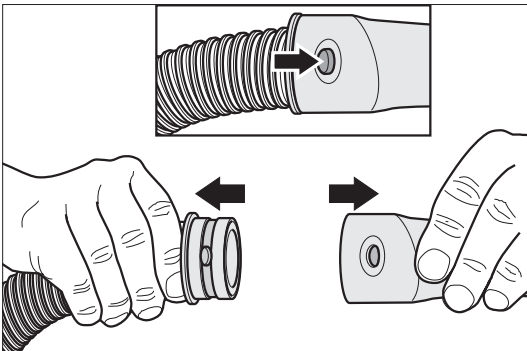
## 10. 電動工具と連動



### アダプターの取り付け

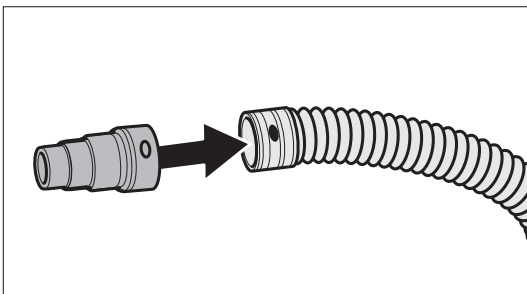
電動工具の吸引ホース取り付け寸法に合わせてアダプターを切って使用してください。

※加工時にケガをしないよう注意してください。



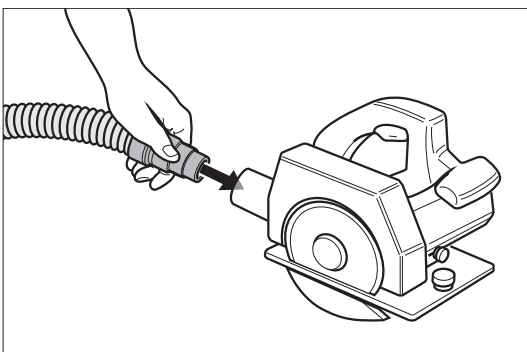
### ベンディングパイプを取り外す

ホース先端のグレーのボタン（2か所）を押しながら引き抜くとホースからベンディングパイプを取り外せます。



### アダプターを取り付ける

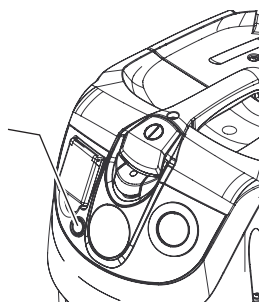
ホース先端にアダプターを差し込んでください。



### 電動工具を取り付ける

1. アダプターを電動工具のホース取り付け部に差し込んでください。
2. 電動工具の電源プラグを掃除機の電動工具用コンセントに差し込んでください。
3. 掃除機の電源スイッチを入れるとコンセント下部のランプが緑色に点灯します。
4. 電動工具が動き出すと掃除機が動き出します。
5. 電動工具が停止すると掃除機は 15 秒後に自動停止します。

ランプ

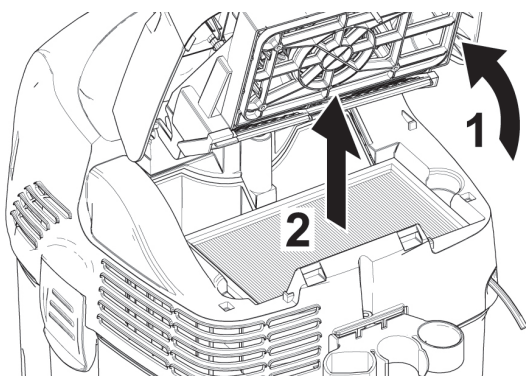


# 1 1. メンテナンス



注意

メンテナンスを実施する前に必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



## エコフィルターの点検・交換

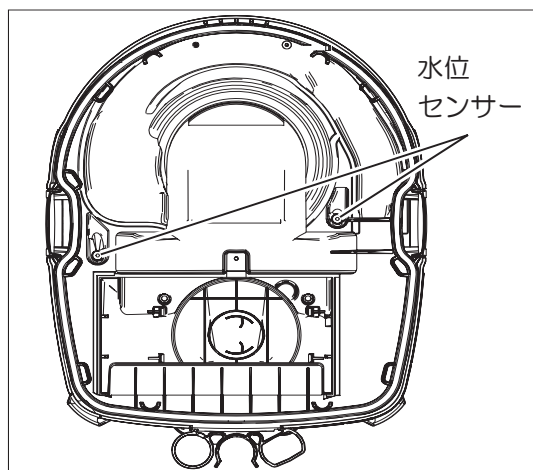
1. フィルターカバーを開けてください。
2. エコフィルターを取り外して点検してください。

## 交換の目安

ヒダが損傷している場合  
パッキンが損傷している場合

## 表面が著しく濡れている場合

エコフィルターを完全に乾かしてから  
使用してください。



タンク内の汚水が一定水量に達しても  
モーターが自動停止しない場合

## 水位センサーの清掃が必要です。

1. 電源スイッチを切る
2. モーターヘッドを取り外す
3. タンク内の汚水を捨てる
4. モーターヘッド裏面の水位センサーをきれいな布でぬぐう
5. モーターヘッドを取り付けて作業を再開する


## 12. トラブル対応

このような時	原因	対策
うごかない！	電源を入れていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	スイッチを入れていない	スイッチを入れてください
	汚水が満水になっている	汚水を捨ててください
	水位センサーが汚れている	水位センサーの汚れを取り除いてください
	コンセントのフタが開いている	コンセントカバーを閉めてください
	電源ケーブルが断線している	交換を依頼してください
	オーバーヒートしている	スイッチを切り 30分放置してください
	モーターが寿命	サービスフロントへ修理を依頼してください
吸引タービンは動くが 吸引しない	モーターヘッドとタンクに隙間がある	確実に組み込んでください
	ホース・パイプ・フィルターバッグが詰まっている	詰まりを取り除いてください
	エコフィルターが詰まっている	自動チリ落としを作動させ フィルターの詰まりを解除してください
	フィルターカバーが開いている	フィルターカバーをしっかりと閉めてください
	エコフィルターが濡れている	エコフィルターを交換してください
	エコフィルターが壊れている	エコフィルターを交換してください





このような時	原因	対策
汚水が吹き出る！	水位センサーが汚れている	水位センサーの汚れを取り除いてください
自動チリ落としが作動しない！	自動チリ落としスイッチが切れている	自動チリ落としスイッチを入れてください
	モーターヘッドにタンクとホースが取り付けられていない	タンク・ホースを取り付けてください
	フィルターバッグがゴミで一杯	フィルターバッグを交換してください
	エコフィルターが詰まっている	自動チリ落としを作動させフィルターの詰まりを解除してください
	フィルターカバーが開いている	フィルターカバーをしっかりと閉めてください
	エコフィルターが壊れている	エコフィルターを交換してください
工具のスイッチを入れても吸引しない	連動装置破損	サービスフロントへ修理を依頼してください
	電動工具が小さすぎる	100W以上の電動工具に付け替えてください
工具のスイッチを入れるとブレーカーが落ちる	電動工具が大きすぎる	700W以下の電動工具に付け替えてください
スイッチを入れるとブレーカーが落ちる	吸引タービンが壊れている	サービスフロントへ修理を依頼してください

## 13. フィルターの選定

### ■エコフィルター

標準タイプ	水洗いをすることはできません。		6.904-367.0
強化タイプ	水に濡れても、洗って繰り返し使用することができます。		6.904-356.0

### ■ペーパーフィルターバッグ、コンテナカバー

普通のごみ	ペーパーフィルターバッグ B   A Cクラス 2層タイプ		6.904-210.0
	コンテナカバー タンクに直接ゴミが たまります		6.904-212.0
粉塵	コンテナカバー タンクに直接ゴミが たまります		6.904-212.0
切粉 切削切粉 / ソケットなど 摩擦の大きいゴミ	ペーパーフィルターバッグ 強化タイプ		6.904-171.0
	コンテナカバー タンクに直接ゴミが たまります		6.904-212.0
液体 汚水などの水を 含んだゴミ	ペーパーフィルターバッグ 強化タイプ		6.904-171.0



## 14. ユーザー保証・問い合わせ先

---

ユーザー登録をされた場合のみ保証が適用されます。  
ユーザー登録方法および保証規定は保証書をご確認ください。

<サービスフロント>

修理・製品に関するお問い合わせは

TEL：022-344-3164 又は

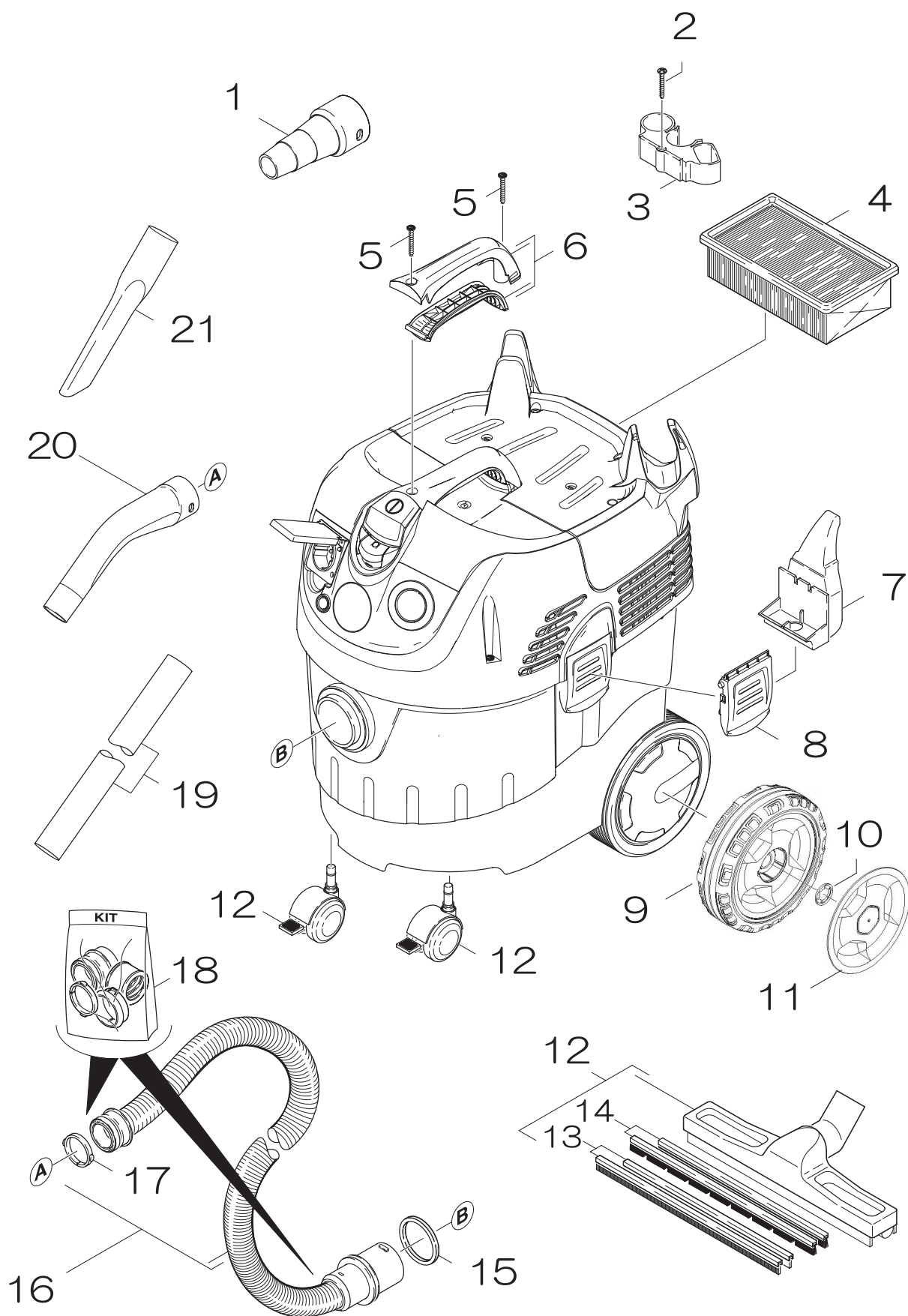
022-344-3146 へお問い合わせください。

ケルヒャー ジャパン株式会社

本社： 宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番

TEL (022)344-3140

# 15. 補修部品



No.	注文番号	品名	数量
1	5.453-042.0	電動工具アダプター	1
2	7.303-086.0	スクリュー 5X30	1
3	5.031-603.0	ブラケット	1
4	6.904-367.0	エコフィルター	1
5	7.303-086.0	スクリュー 5X30	2
6	4.321-213.0	ハンドル	1
7	5.033-912.0	ブラケット	1
8	5.033-256.0	ストラップ	2
9	5.515-361.0	ホイール 1個入り	2
10	6.343-168.0	ワッシャー	2
11	5.515-386.0	ホイールキャップ (グレー)	2
12	6.903-284.0	乾湿両用フロアノズル	1
13	6.903-277.0	交換用ゴム 2個入り	1
14	6.903-278.0	交換用ブラシ 2個入り	1
15	6.273-202.0	ラバーコード	1
16	6.906-275.0	サクションホース2.5m	1
17	5.031-703.0	クリップ	1
18	2.639-690.0	修理キット	1
19	6.902-154.0	サクションパイプ0.5m	2
20	5.031-939.0	ベンディングパイプ	1
21	6.906-240.0	コーナースズル	1

※仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

※注文番号は予告なく変更になる場合があります。

## 16. 修理のご案内

---

### 修理のご案内

本社修理センターへご送付ください。（定額修理を行っています）

定額修理 エコノミープラン	本体の電源関連の不具合箇所の修理	7,500 円（税抜） 2013 年 7 月時点
定額修理 バリュープラン	エコノミープラン + モーター交換	16,500 円（税抜） 2013 年 7 月時点

※本体のカバー破損等の外装の交換は定額修理対象外となります。

※付属品（ホース・ノズル・フィルター等）、アクセサリーの故障は、定額修理対象外となります。

#### 【ご注意】

※価格は全て税別です。価格は予告なく変更することがあります。

＜弊社ホームページで（業務用小型機 定額修理サービス）ご確認ください＞

[http://www.karcher.co.jp/jp/Service/support\\_pro/repair01/repair\\_kogata.htm](http://www.karcher.co.jp/jp/Service/support_pro/repair01/repair_kogata.htm)

※価格には技術料、部品費、当社からの返却の送料が含まれています。

※定額修理の見積りをご希望の場合は、故障内容や部品の特定をしない「定型見積書」を提出します。

※故障部品内容を特定する見積り修理をご希望される場合

見積りを提出した後に定額修理の価格の適応、変更はいたしかねます。

※定額修理の対象機種は業務用製品に限ります。

詳しくはサービスフロント、当社営業、サービスマンまでお問合せください。

※対象機種の出張修理は行っておりません。支店、営業所、または当社が指定する修理センターまでお送りください。

※当社への送料は、お客様でご負担いただきますよう、お願いいたします。

また、送料着払いでお送りいただいた場合は、別途実費をご請求させていただきます。

※故障の内容によっては、定額修理で対応できない場合があります。

その際は、別途見積りを提出いたします。

※当社の部品保有年数を経過した部品の交換が必要な場合は、修理ができない場合があります。

※修理時に交換した部品の返却はできません。

修理品発送先（発送費用はお客様ご負担となります。）

送付先：ケルヒャー ジャパン株式会社 修理センター

〒981-3408

住所：宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2

電話番号：022-344-3164



ケルヒャーサービスフロント 宛て

**FAX 番号:022-345-0096**(ケルヒャーサービスフロントFAX番号)

FAX で修理をお申し込みの場合は、下記内容をご記入の上、ケルヒャーサービスフロントまで送信願います。  
折り返し担当者よりご連絡させていただきます。

## ケルヒャー修理申込書

下記の通りケルヒャーの修理を申込みます。(太枠のみご記入願います。※は必ずご記入下さい)

申込日付	
------	--

### ●お客様情報

会社名※			
部署名※			
担当者のお名前※			
郵便番号			
ご住所※			
電話番号※		FAX番号※	
メールアドレス			
ケルヒャーからの連絡方法※	メール ・ 電話		

### ●製品情報

機種名※		シリアル番号※	
ご購入日		ご使用時間	
故障の状況 (できるだけ詳しくご記入下さい。)	記入例:ポンプから水漏れがして、水圧が上がらない。モーターがうなって、時々電源が入らないときがある。		

### ●修理方法(ご希望の事項にご記入または☑を入れてください。)

修理品の送付・持込 ※	<input type="checkbox"/> 修理品を送付する ( 月 日ごろ送付予定) <input type="checkbox"/> 修理品を持ち込む ( 月 日ごろ 支店へ持ち込む)		
修理区分のご希望 ※	1. 定額修理  2. 見積り修理	<input type="checkbox"/> 定額修理を申し込む <input type="checkbox"/> エコノミープラン <input type="checkbox"/> バリュープラン  <input type="checkbox"/> 故障の内容を詳しく知りたいので見積り修理を希望する	<input type="checkbox"/> 定型見積りを希望する (見積りを希望される場合は定型見積書を提出します。故障の特定はしません)  定額修理価格 ¥ (税別)  定額修理の価格はケルヒャーホームページまたは別紙の定額修理価格表をご覧ください
修理代金支払い方法 ※	1. 直接修理  2. 代理店経由	<input type="checkbox"/> 修理品返却の際の代引き (送付修理のみ) <input type="checkbox"/> 事前の銀行振込み (ご入金確認後の修理着手となります) <input type="checkbox"/> ケルヒャーからの請求書発行による振込み (請求書発行後、1ヵ月以内にお支払いいただきます)	<input type="checkbox"/> 下記代理店経由にて支払い
代理店情報	代理店名	担当者名	
	住所		
	TEL	FAX	
修理のご希望があればご記入下さい。			

※定額修理に該当しない修理(モーター交換、オーバーホール等)の場合は、修理受付確認後お客様へご連絡をさせていただきます。

※見積り修理をご希望され、見積り提出後に定額修理に変更することは出来ません。

### 修理品送り先

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2 ケルヒャージャパン株式会社 本社修理センター TEL:022-344-3140

### ケルヒャー記入欄

修理受付日		修理担当	
連絡欄			





